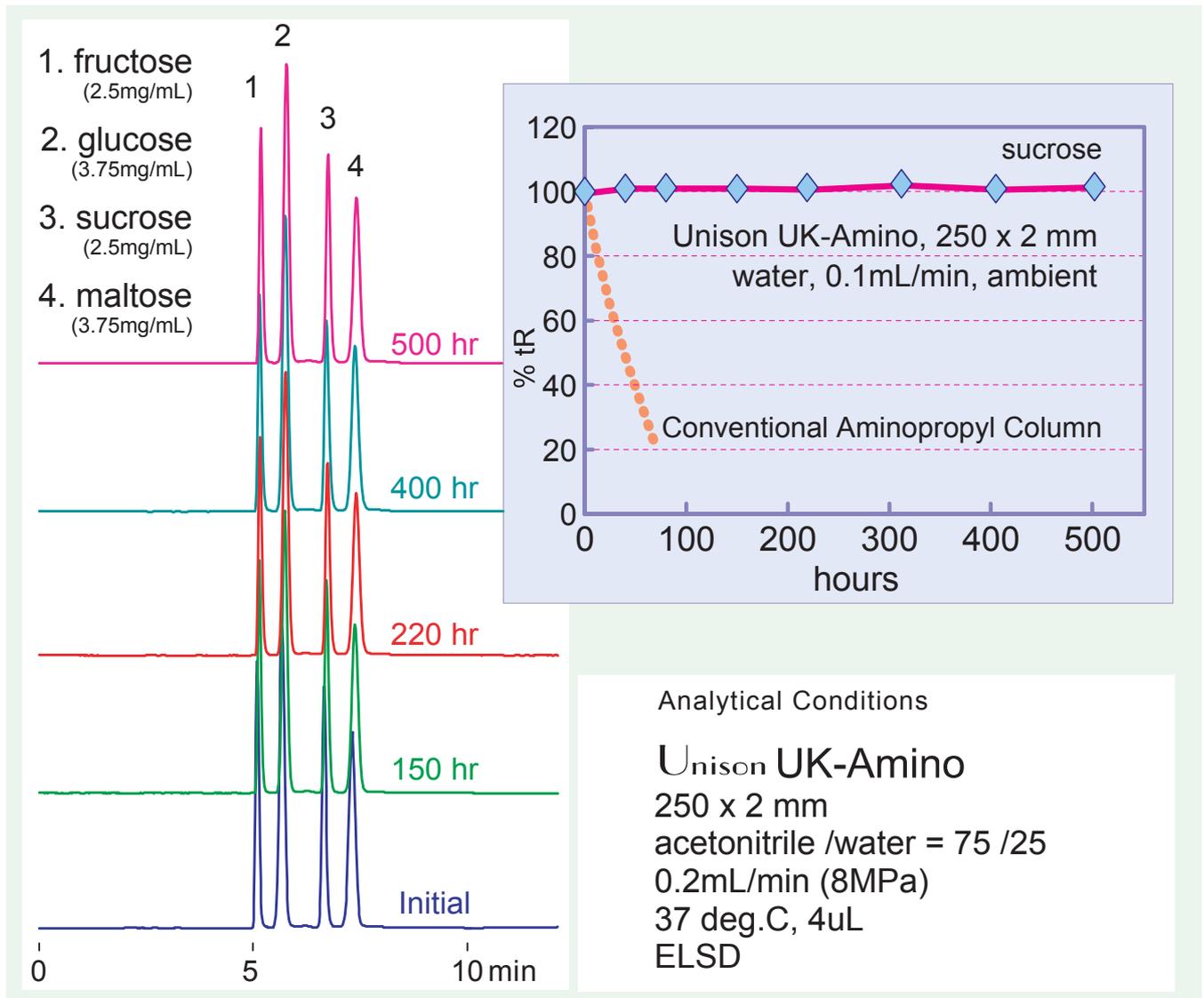


Unison UK-Amino

Technical

アミノプロピル型カラムとしては比類なき水耐久性



シリカ系アミノプロピル型カラムは、糖質分離に欠くことのできない順相カラムとして古くから用いられてきました。しかしながら、このアミノプロピル型カラムには、水を通液するとリガンドの脱離による急激な保持の低下とカラムブリードという致命的な欠点がありました。

新開発の Unison UK-Amino は、従来とはまったく異なる発想をすることで、いままでのアミノプロピル型カラムでは実現できなかった高い水通液耐久性を獲得しています。上図のように水を移動相として通液したとき、従来型のカラムでは急激に保持の低下が生じるのに対して UK-Amino はほとんど保持や分離の変化が認められません。これはアミノプロピル型カラムの歴史上画期的な成果と考えられます。

分析の堅牢性だけでなく、3 μm粒子による高分解能、さらには LC-MSや LC-ELSD における極少のノイズレベルなど、UK-Aminoには設計上のいろいろな工夫が反映されています。また、水系の順相モードにも対応しており、ODSカラムなどの逆相モードと対比させながら分離の最適化検討に利用できる、極めて有益な順相カラムとなることが期待されます。